

I 令和7年度一般会計の決算状況

1 決算規模及び決算収支

令和7年度は、「第五次宇部市総合計画」を着実に進めていくため、「市民の安心安全な暮らしを守る」、「未来に向けた戦略的産業振興」、「未来を担う人財育成」、「宇部の新たな可能性を創る」、「持続可能な行財政運営」の『未来プロジェクト』を中心に、効果的な施策を共創の考え方を取り入れて構築を図り、764億5000万円(対前年度比+4.2%)の当初予算を編成しました。

また、物価高騰対策や令和7年8月の豪雨に伴う災害復旧に係る費用など、年度途中に発生した行政需要の増加に対応するため、補正予算48億7701万9千円を追加し、令和6年度からの繰越予算34億4601万円を含めた最終予算額を847億7302万9千円(対前年度比+0.4%)としました。

決算額は、歳入816億7681万5千円(対前年度比+0.8%)、歳出795億9076万3千円(対前年度比+1.1%)となり、歳入歳出差引額(形式収支)は、20億8605万2千円で、この形式収支から繰越明許費等に係る翌年度へ繰り越すべき財源1億9812万円を控除した実質収支(純剰余金)は、18億8793万2千円となりました。

第1表 一般会計決算収支の状況

(単位:千円)

区 分		令和7年度 a	令和6年度 b	比 較	
				a-b	a/b×100
歳 入 総 額	A	81,676,815	81,026,108	650,707	100.8%
歳 出 総 額	B	79,590,763	78,751,276	839,487	101.1%
歳入歳出差引額 (A-B)	C	2,086,052	2,274,832	△ 188,780	91.7%
翌年度へ繰り越すべき財源	D	198,120	586,481	△ 388,361	33.8%
実 質 収 支 (C-D)	E	1,887,932	1,688,351	199,581	111.8%